

平成 27 年度 公益社団法人小田原薬剤師会事業計画

自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日

小田原薬剤師会は公益社団法人としてスタートしてから本年度で 3 年目となり、今まで以上に地域住民のニーズに応えられるように事業展開を行いながら、地域住民の健康増進や保健衛生、福祉、医療の向上に貢献しなければならない。

また、国からは「日本再興戦略」の中でセルフメディケーションの推進のため、薬局を地域に密着した健康情報の拠点として位置付け、薬局・薬剤師の活用を促進する事が盛り込まれた。「かかりつけ薬局・薬剤師」として地域住民の期待に積極的に対応していくことが必要である。

超高齢化社会の到来を踏まえ、地域包括ケアシステム・新オレンジプラン（認知症施策推進総合戦略）の推進のため、行政・医師会・歯科医師会・その他の関係団体と連携し継続してシステムの構築を図っていく。他職種連携、チーム医療の一員として、その中での薬剤師の役割を明確にし、積極的に薬剤師の活用をすすめていくと同時に、必要な知識や対応力の向上にも力を注いでいく。

さらに将来想定される地震・風水害・その他災害時における医薬品の確保及び供給に応じるため、行政と連携をとり災害時備蓄薬のシステムの構築を進めていく。

また、薬剤師会・薬剤師の業務を地域住民に認知していただけるよう、広報活動に重点を置き、ケーブルテレビ等利用して薬についての正しい知識をも普及啓発していく。

平成 27 年度公益社団法人小田原薬剤師会の重点事業を以下に記載する

公益事業

- 1) 適切な医療を地域住民が受けられるようにする為の事業
- 2) 地域社会の救急医療体制の確保に関する事業
- 3) 薬学等の進歩発展に関する事業
- 4) 地域住民の健康で安全な生活環境を確保するための事業
- 5) 災害時備蓄医薬品協力事業

上記 5 項目を公益事業の大柱とし、関連する委員会事業を細分化し、事業計画とする。

共益目的事業

- 1) 医薬分業に関する事業

上記1項目を共益事業としその他の共益事業として機関誌発行、他諸団体の連携協力に関する事業を組み入れつつ会員を対象とした共益に関する事業も堅持する。

公益目的事業

1. 適切な医療を地域住民が受けられるようにする為の事業

- ① 学術研修会開催事業（神奈川県病院薬剤師会との合同開催を含む）
定期学術研修会の開催
スキルアップセミナーの開催 計年6回
- ② 居宅療養管理指導の普及・啓発事業
在宅医療及び介護保険制度についての研修による居宅療養管理指導の普及
- ③ かかりつけ薬局の推進事業
多職種連携推進
薬剤師の職能を多職種に理解してもらう活動と共に、連携のためのスキルアップを図り、地域包括ケアシステムに参画する。
介護・福祉関係団体への講師派遣
ケアネット OHMY 交流会

認知症早期発見・サポート
新オレンジプラン（認知症施策推進連合戦略）への対応

2. 地域社会の救急医療体制の確保に関する事業

小田原市休日夜間急患薬局の管理・運営
休日昼間 73日開局 夜間 366日開局
足柄上地区休日急患薬局の管理・運営
休日昼間 71日開局

- ① 小田原市休日夜間急患薬局・足柄上地区休日急患薬局の運営が円滑に行えるように管理する
- ② 湯河原町休日輪番制の運営
- ③ 急調全体会及び研修会

- ④ 医薬品選定委員会
- ⑤ 急患診療所全体会
- ⑥ 急調・急診連絡会
- ⑦ オペレーター研修会

3. 薬学等の進歩発展に関する事業

(1) 薬学の進歩発展に関する事業

- ① 県学術大会発表事業

(2) 薬学生の育成に関する事業

薬学生の実務実習の受入れ 平成 27 年度：1・2 期 計 18 名受入れ予定

- ① 認定実務実習指導薬剤師養成事業
- ② 実務実習地域連携室事業

4. 地域住民の健康で安全な生活環境を確保するための事業

(1) 普及啓発に関する事業

- ① 市民公開講座開催事業

地域住民を対象とした講演会の開催 平成 28 年 2 月開催予定

- ② 各市町村の健康フェスティバル等参加事業

各市町村で行われる健康フェスティバルに参加し、お薬相談等の医薬品適正使用に関する啓発を行う。

小田原市、南足柄市、湯河原町、箱根町 各 1 回

- ③ 糖尿病週間行事参加事業

一市三町（小田原市、箱根町、湯河原町、真鶴町）の行う糖尿病週間行事に参加協力する。

- ④ 講師派遣事業

行政・医療機関等他団体が行う市民教育等への講師の派遣を行う。

- ⑤ 薬物乱用防止啓発事業

街頭キャンペーン・健康フェスティバル等での薬物乱用防止啓発活動
薬物乱用防止に関する研修会の開催
薬物乱用防止相談薬局事業

⑥ 広告掲載事業

地域紙等への医薬品適正使用に関する啓発記事の掲載（年 14 回予定）
ケーブルテレビ番組作製（年 6 回予定）

⑦ 子育て支援事業

小田原市子育て支援フェスティバル(平成 27 年 5 月開催予定)に参加協力し、
小児及び子育て世帯への医薬品適正使用に関するアドバイスやお薬相談を行う。
アンケートを実施し、集計結果を元に県学術大会で発表を行う。

⑧ ポスター・パンフ作成事業

薬局・医療に関する市民への啓発活動の一環としてポスター、パンフレットを
作成する。

⑨ インターネット関連事業

薬剤師会ホームページを管理運営し、一般市民に様々な情報提供を行う。

⑩ 認知症サポーター養成講座

(2) 学校環境衛生に関する事業

① 学校環境衛生検査事業

小・中学校給食関係衛生検査
小・中学校プール水質・屋内プール換気検査
学校空気環境衛生検査等

② 小田原市給食センター等食器具類衛生検査事業

給食センター等における各種衛生検査の実施及び指導、助言

③ 各地区学校保健会事業への協力

各地区学校保健会参加、児童・生徒・教職員等に対し学校保健について指導・
助言

④ 関東甲信越静学校保健大会・全国学校保健研究大会への参加

(3) 災害時等の医薬品の確保・供給に関する事業

① 地域防災関連事業

地域防災計画策定への参画

行政、医師会等との効率的な防災備蓄薬の備蓄に関する協議・備蓄薬配置

小田原市災害時用備蓄医薬品配置薬局間の情報交換・協議会等の実施

各自治体防災訓練への参加

災害時の衛生環境の整備

(4) 献血推進事業

(1) 献血推進事業

街頭献血推進キャンペーン、献血への協力

共益目的事業

1. 医薬分業に関する事業

(1) 薬薬連携事業

基幹病院との薬薬連携を推進し、処方せん応需体制を整備する

小田原市立病院：分業協議会、薬剤科との検討会（計年4回）

足柄上病院：地域連携室検討会（年6回）

上病院勉強会（年2回）

基幹病院連絡会等の開催

薬薬連携研修会の開催

(2) 保険薬局事業

地域毎の薬局間の連絡体系の充実と情報交換を図る。

班会議及び班長会議（年4回）の開催

保険薬局全体会の開催

(3) 医療保険の適正化を目的とする事業

調剤報酬改定に伴う研修会の開催

医療保険適正化研修会の開催

保険薬局からの医療保険に係る相談の応需等

(4) リスクマネジメント事業

リスクマネジメント研修会の開催

インシデント事例の収集・分析・検討
調剤事故発生時及びその他リスク発生時における対応

2 その他の共益事業

(1) 機関誌等の刊行に関する事業

① 会報発行事業

会報「薬匙」を月1回発行する。

(2) 他の団体諸団体との連携、協力に関する事業

① 足柄上三師会活動

足柄上三師会の事業に参加・協力する。

役員会・幹事会・地域医療委員会・防災委員会等

② 保健福祉事務所連絡協議会の開催

③ 日本薬剤師会・神奈川県薬剤師会・周辺地域薬剤師会等との連携・協力

④ 姉妹薬剤師会である上田薬剤師会との連携・交流

⑤ 小田原医師会・小田原歯科医師会との連携・協力

三師会役員連絡協議会

(3) 会員を対象とした共益に関する事業

① 学術大会参加補助事業

② 会員研修親睦旅行の実施

③ 新入会員オリエンテーションの開催

④ 賀詞交歓会の開催

⑤ 同好会

ゴルフ同好会

釣り同好会

RUN&WALK 同好会